

第 1 部 学校の概要

1. 学校の概要

| | |
|--|---|
| 正式名称 | Central Institute of Hindi, Agra |
| 英語 (略称) | (KHS) |
| 日本語訳 | 中央ヒンディー語学院 アグラ校 通称：サンスターン |
| (英語名称とヒンディー語名称が大きく異なり、同一校であるとの判断が難しい場合に限り記入) ヒンディー語名称 | Kendriya Hindi Sansthan |
| 本部所在地 | Agra Headquarter, Hindi Sansthan Marg, Agra – 282 005, Uttar Pradesh, India |
| 電話 | +91-(0)562 – 2530683 2530159 |
| FAX | +91-(0)562-253-0955 |
| Email | director@hindisansthan.org |
| ホームページ URL | http://www.hindisansthan.org |
| 学校の種類 | 語学学校 (国立) |

2. 留学生受け入れ担当部署および担当者

| | |
|-------------|---|
| 担当部署名 | International Hindi Teaching Department |
| 英語 | |
| 担当責任者名 | Dr. Chandra Kant Tripathi |
| 役職名 | Registrar |
| 電話 | +91-(0)562 – 2530519, 6544514 |
| FAX | +91-(0)562-253-0519 |
| e-mail 1 | registrarkhs@yahoo.co.in |
| e-mail 2 | directorofkhs@yahoo.co.in |
| 留学生向け情報 URL | http://khsindia.org/index.php?option=com_content&view=article&id=274&Itemid=935&lang=en |

3. 留学関連統計とコース内容

3-a. 学生数

| | 合計 | うち留学生 | うち日本人 留学生 |
|--------|----|-------|--------------|
| コース名 : | | 94 | 3 |
| コース名 : | | | |

3-b. 設置コースとその学費

I. Certificate in Hindi Language Proficiency

1. Oral Expression
2. Written Expression
3. Language Structures and Usage
4. Text: Prose and Poetry

II. Diploma in Hindi Language Proficiency

1. Oral Expression
2. Written Expression
3. Language Structures and Usage
4. Text: Prose and Poetry
5. History of Modern Hindi Literature

III. Advanced Diploma in Hindi Language Proficiency

1. Oral Expression
2. Written Expression
3. Language Structures and Usage
4. Text: Prose and Poetry
5. History of Hindi Language and Literature

IV. Post Graduate Diploma in Hindi

1. Hindi Language Teaching and Material Production
2. General Linguistics and Hindi Language
3. Text: Prose and Poetry
4. Premchand: A Special Study
5. Research: Principles and Methodology
6. Optional
 - A) Art of Communication
 - B) Translation: Theory and Practice
 - C) Indian Culture and Philosophy
7. Dissertation & Viva-voce

- 費用は以下を除き、不要である。
 - ホステル管理費用 月額 250 ルピー
 - 図書館利用料 500 ルピー (図書館利用料はセッション終了時に返金される。但し、図書館係員より、「No Objection Certificate」を発行してもらう必要がある。)
- 学生は医師の診断書がない限り、欠席することはできない。休日以外で授業に出席しなかった場合は、1日あたり 50 ルピーを奨学金から差し引く。
- 出席率
 - 各コースは2セッションで構成される。各セッション終了時点で、学生には 80% の出席が求められる。出欠は厳しく管理される。
 - 出席日数の不足が理由で試験を受けることが許されない場合、学生には帰国の航空券代が支給されず、関係する大使館にその旨が通知される。
 - ◇ 帰国航空券代は大使館が負担する。
 - ◇ 本学は該当する学生の奨学金の返金を求める。
- 試験および認定

- 各セッションにおいて、12月～1月に中間試験（30マーク）を、4月に期末試験（70マーク）を実施する。中間・期末試験の結果をもって卒業証書が授与される。

4. 学校の特徴

4-a. 定評のある分野・特徴

ICCR 奨学金を受給する留学生のみが在学するのは、本学アグラ校のみです。出身学生の多い国の上位国は毎年傾向が変わります。

4-b. 学校のアピールポイント（特に日本人に伝えたいポイント）

アグラ校は留学生向けに特化したヒンディー語教育機関としては世界最大で、多くの卒業生が世界中の大学でヒンディー語を教えています。本学入学はヒンディー語に関わる職業に就くために最適なキャリアパスと言えます。

4-c. 留学生について

出身国の多い国上位3カ国：

1位：中国

1位：韓国

3位：スリランカ

4-d. インドの高等教育機関との連携の有無

| | |
|---|-------|
| <input type="checkbox"/> はい | その内容： |
| <input checked="" type="checkbox"/> いいえ | |

第 2 部 留学生の出願手続・入学資格

a. 受入可能な留学生

制限あり

以下のいずれかに該当する学生

- A. インド人材開発省、ヒンディー語学留学普及機構（Propagation of Hindi Abroad Scheme）の奨学金を受けている者
- B. 各国政府、政府機関等から派遣され、あるいは奨学金を受けている者
- C. ICCR 奨学金（Cultural Exchange Program）を受けている者

制限なし

b. 入学手続き・提出書類に関するウェブアドレス（ない場合は必要書類を簡潔に列記）

A.B.

- 各国インド大使館で申請書を入手する（申請書は www.hindisansthan.org でも入手可能）
- 申請書提出に当たっては、次の書類を添付する。
 - ①インド大使館の一等書記官/二等書記官または大使館員の推薦状
 - ②語学（ヒンディー語）の専門家、自国の教育機関あるいは大学の講師、教授等の推薦状
- インド大使館は、申請書、健康診断書、Character Certificate、ヒンディー語能力証明書を本学アグラ校に提出する。

c. オンライン申請の可否

可能 ※アドレス：_____

不可

d. 合否基準及び判定基準とする書類等

| | |
|--|---|
| コース名： | <input checked="" type="checkbox"/> 願書 <input type="checkbox"/> 成績証明書 <input checked="" type="checkbox"/> 推薦状 |
| Certificate in Hindi Language Proficiency | <input checked="" type="checkbox"/> 語学能力証明書（ヒンディー語）（スコア等具体的に：_____） |
| コース名： | <input checked="" type="checkbox"/> 願書 <input type="checkbox"/> 成績証明書 <input checked="" type="checkbox"/> 推薦状 |
| Diploma in Hindi Language Proficiency | <input checked="" type="checkbox"/> 語学能力証明書（ヒンディー語）（スコア等具体的に：_____） |
| コース名： | <input checked="" type="checkbox"/> 願書 <input type="checkbox"/> 成績証明書 <input checked="" type="checkbox"/> 推薦状 |
| Advanced Diploma in Hindi Language Proficiency | <input checked="" type="checkbox"/> 語学能力証明書（ヒンディー語）（スコア等具体的に：_____） |
| コース名： | <input checked="" type="checkbox"/> 願書 <input type="checkbox"/> 成績証明書 <input checked="" type="checkbox"/> 推薦状 |
| Post Graduate Diploma in Hindi | <input checked="" type="checkbox"/> 語学能力証明書（ヒンディー語）（スコア等具体的に：_____） |

e. 年齢制限

| | |
|--|--|
| <input checked="" type="checkbox"/> ある | <ul style="list-style-type: none"> • <u>21 歳以上、35 歳まで（但し、特別な場合は別途検討する）</u> • <u>最低 12 年間の教育を修了しているか、大学教育を受けていること</u> |
| <input type="checkbox"/> ない | |

f. 留学生の出願・入学プロセス

- ・ 査証・滞在資格についての問い合わせ先（学内のサポート制度の有無）
各国のインド大使館に確認すること。

- ・ その他の問い合わせ先

g. 入学後のクラス分けテスト

| |
|--|
| <input checked="" type="checkbox"/> 有 ※テストの内容： |
| <input type="checkbox"/> 無 |

第 3 部 留学生の学生生活と経済的支援

1. 日本人留学生を対象にした奨学金制度

| | |
|------|---|
| ☑ ある | 奨学金の名前： ICCR 奨学金 |
| | 待遇： 最短距離の往復エコノミークラス航空運賃及び月額 3,500 ルピーの奨学金、年額 1,000 ルピーの書籍代 |
| ☐ ない | ウェブサイト・問い合わせ先： http://www.jasso.go.jp/study_a/scholarships_foreign45.html |

2. 宿舎について

2-a. 留学生が利用可能な寮

- 留学生は学内の寮（ホステル）に滞在することが義務付けられている。
 - 男女別の施設
 - 月額 250 ルピー
 - 家族同伴は不可
- 食事は寮に設置されている MESS を利用することが義務付けられている（自炊は禁止）
 - ベジタリアン料理、インド料理のみ提供
 - 月額 1,200～1,500 ルピー（朝食・昼食・夕食）

| | |
|--|--|
| ☑ ある 最も安価な 单身室の寮 費（月額） <u>250 インド ルピー</u> | ・寮のウェブサイトアドレス： ・入学前予約の可否 ☐ 可→予約方法（ウェブ、電話、郵送、訪問、その他〔 〕） ☑ 不可 ・居住できる学生の施設や支援体制 ☐ 共同キッチン ☐ インターネット ☐ 共同テレビルーム ☐ 自習室 ☑ 寮のアドバイザー ☐ その他（具体的に：_____） |
| ☐ ない | ・その他支援 ☐ 下宿を紹介 ☐ アパートを紹介 ☐ ホームステイ先を紹介 ☐ その他（具体的に：_____） |

3. 学生生活支援

3-a. 大学独自の学生医療保険制度

学生が病気になった、あるいは入院した場合、学校は政府系病院あるいは本学が指定する病院で受けた治療にかかる費用を支払う。医師については男女の指定ができる。上記以外で受けた治療については、本学はその費用を支払わない。

| | |
|-----------------------------|---|
| | <input type="checkbox"/> 出身国・専攻等により多数存在する <input type="checkbox"/> 日本人留学生の同窓会有一些 <input checked="" type="checkbox"/> 卒業生をつなげる SNS (Facebook 等) のネットワークがある |
| <input type="checkbox"/> ない | |